

## ホームエレクター ファイリングワゴン取扱説明書

この度は、ホームエレクターファイリングワゴンをお買い上げいただきましてありがとうございます。本製品を末永く安全にお使いいただくために、この説明書を良くお読みいただき、内容をご理解のうえ注意事項を遵守していただくようお願いいたします。

### ご使用前に必ずお読みください

- **組み立て前に商品の不足・欠損がないか、必ずご確認ください。**  
※ 商品には万全を期しておりますが、万一部品が不足・欠損していた場合は、組み立てを行わずお買い上げ店へお問い合わせください。
- **組み立てはこの「説明書」に記載の順序に従い、正しく組み立ててください。**  
誤った組み立ては、破損やケガの原因になります。
- **本製品は、A4版ファイルの収納用に設計されています。用途以外のご使用は避けてください。**  
※3段仕様は、中段位置を調整すると中段・下段のどちらか一方にA4ファイルが入ります
- **最下段に組み付ける場合は、床とのクリアランスを充分確認してください。**
- **下記の「警告」「注意」をよくお読みいただき、理解し、遵守していただくようお願いいたします。**



警告

- **耐荷重を超えて物を載せないでください。**  
安全のため棚一段の耐荷重は **20kg**、全体の耐荷重は **40kg 以内(2段)**、**60kg以内(3段)** でご使用ください。  
※ 荷重については垂直荷重(等分布)での耐荷重です。

- **棚にぶらさがったり、上に登ったりしないでください。**  
ケガをしたり、破損につながります。

- **踏み台にするなど、棚の上には絶対に乗らないでください。**  
転倒によるケガや破損など、大きな事故につながる恐れがあります。

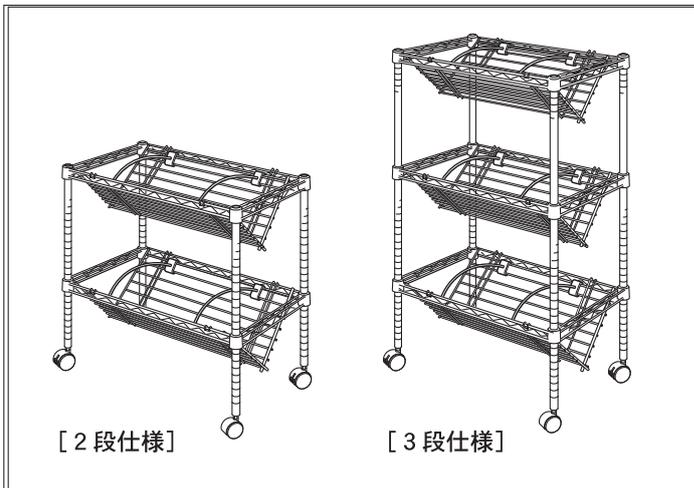
- **移動時以外は、必ずキャスターのストッパーをかけてください。**  
傾斜した場所や、不安定な場所などには設置しないでください。物が落下して破損したり、転倒してケガをする恐れがあります。



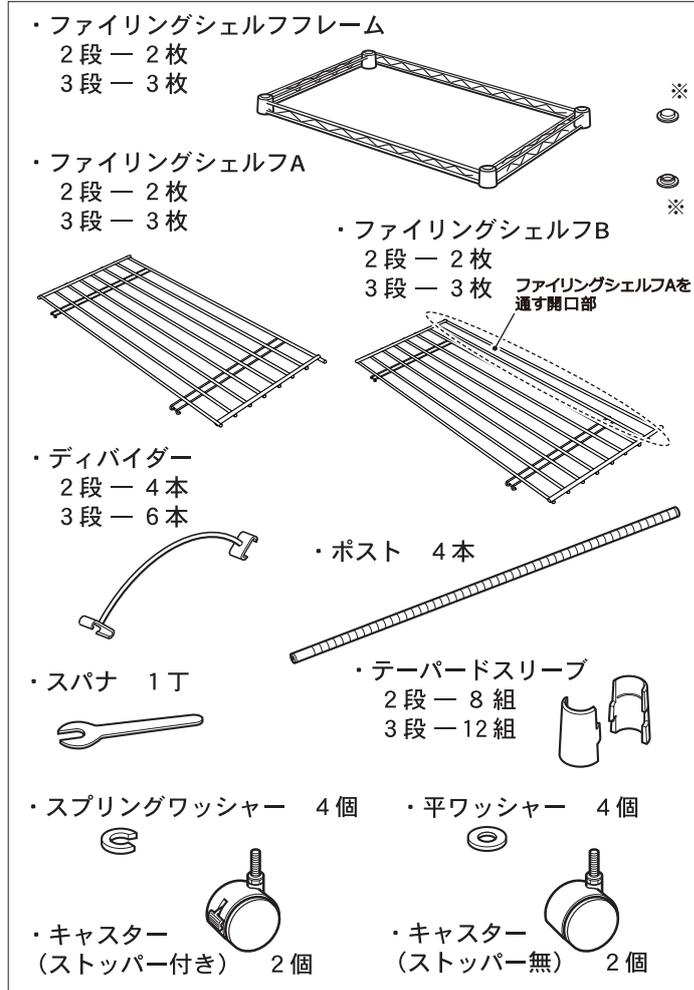
注意

- 移動の際、無理な段差の乗り越えは行わないでください。また、偏った積載を行うと1つのキャスターに負荷がかかり破損の原因となりますので、ご注意ください。
- キャスターなどの消耗品には寿命があります。使用中の異音などの損耗現象が発生した場合は、交換が必要です。
- 組み立て時、製品に指などをはさまない様ご注意ください。
- テーパードスリーブがずれたり、棚が水平になっていないなど、組み立てが不十分な場合はそのまま使用せず、もう一度組み立て直してください。
- 傾斜した場所や、下が柔らかい場所など、不安定な場所には設置しないでください。物が落下して破損したり、転倒してケガをする恐れがあります。
- 柔らかく、傷みやすい床面の場合、キズつけてしまう恐れがありますので、引きずったりしないでください。
- 棚板には、不安定なものは載せないでください。落下して破損する原因となります。
- 棚位置の高さを変更する際は、上に載っている物をすべて下ろしてから行ってください。物品の破損やケガの原因になります。
- 商品の改造は機能低下の原因となりますので、絶対におやめください。
- 粘着テープ等を張り付けると、表面被膜がはがれる場合があります。
- 水分が付着した場合、シミ、錆などの原因となりますので必ず乾いた布等で拭き取ってください。
- 清掃は薄めた中性洗剤を含んだ布を固く絞って、軽く拭いてください。シンナー等の有機溶剤の使用は、塗装表面を侵す恐れがあるため避けてください。

### 完成図



### 構成部品



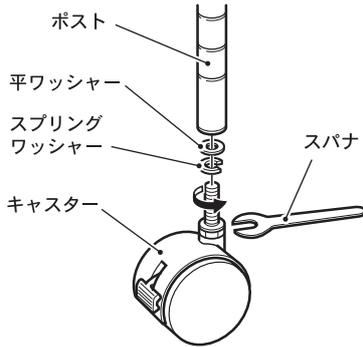
※キャップは緩衝材で組み立てには使用しません。

### ●組み立てにご用意いただくもの

- ・プラスチックハンマーまたは木槌
- ・マーカ
- ・当て布

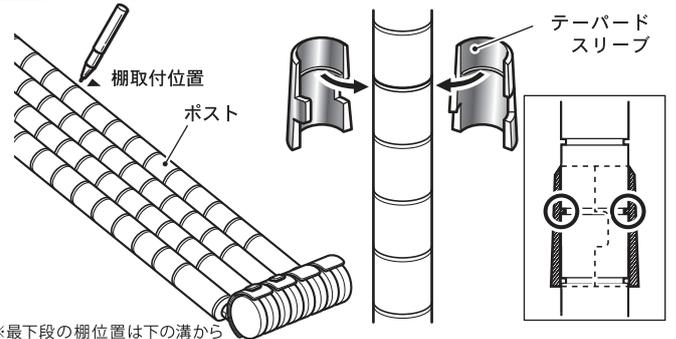
# 組み立てかた

## 1 キャスターの組付け



キャスターの軸部に、スプリングワッシャー、平ワッシャーの順に組み込みます。キャスターの軸の基部に付属のスパナを当て、ポスト下端に組み付けます。

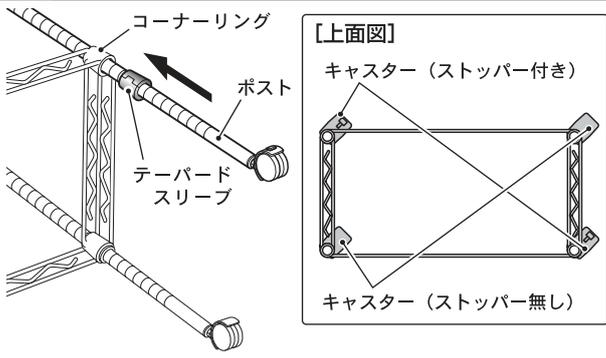
## 2 棚の高さ位置決めとテーパードスリーブの取り付け



※最下段の棚位置は下の溝から4ピッチ以上に取り付けて下さい。

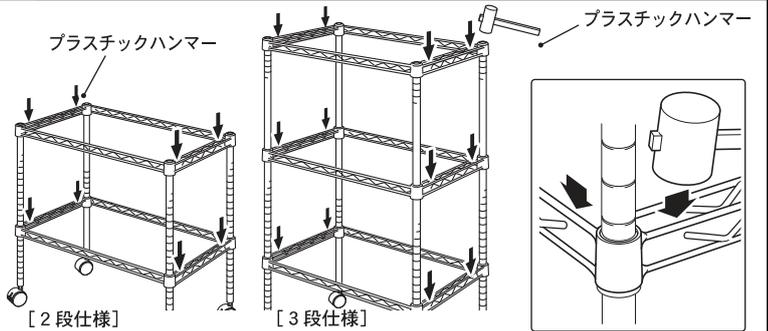
棚を取り付ける位置を決めます。ポストの溝にマーカーなどで印をつけると便利です。最下段の溝にテーパードスリーブを取り付けます。

## 3 最下段の組み付けとキャスターの位置



ファイリングシェルフフレームを横にして、四隅のコーナリングにポストをテーパードスリーブの位置まで差し込みます。この時、対角の位置にストッパー付きキャスターを配置します。

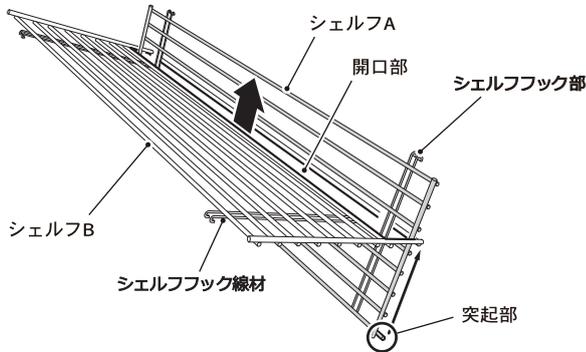
## 4 2段目以上の組み付けとフレームの固定



セットしたフレームを起します。2と同様に、ポストに2段目のテーパードスリーブをセットし、フレームを上から通してテーパードスリーブの位置まで差し込みます。すべてのフレームを同じ要領で取り付けください。フレームを取り付け終わったら、すべてのフレームのコーナリングに近い部分をプラスチックハンマー等でたたいて固定してください。

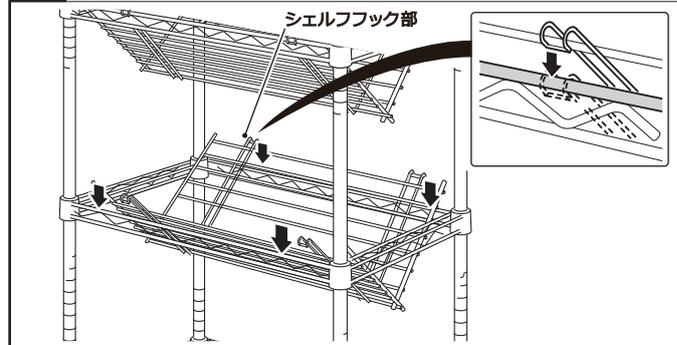
**ご注意** テーパードスリーブは4組とも同じ高さに組み付けます。

## 5 シェルフA・Bの組み立て



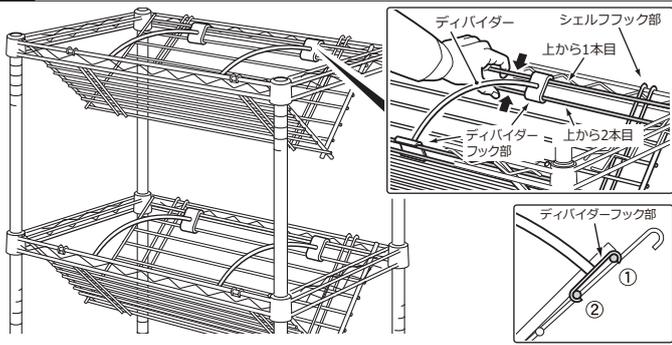
シェルフA・B共にフック側が下向きになるように配置します。シェルフBの開口部に、シェルフAをシェルフフック部側より通して、引き上げれば突起部によりストップします。

## 6 組み立てたシェルフのフレームへの組み付け



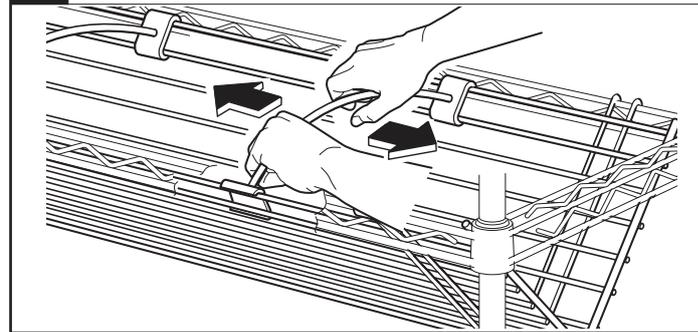
5で組み立てたシェルフのシェルフフック部をフレームの上縁部に取り付けてください。

## 7 ディバイダーの取り付け



取り付けたシェルフA・Bそれぞれの、上から1本目と2本目の線材を指で掴むようにして、ディバイダーフック部を引掛けてください。

## 8 ディバイダーの位置を合わせます。



ディバイダーフック部近くを両手でつかんで、ゆっくりディバイダーをご希望の位置に合わせてください。